

# 山口県文書館蔵「近藤芳樹日記」翻刻(十二)

久保田 啓 一

## 凡 例

- 一 漢字は、常用漢字に含まれるものはそれを用い、他は正字体とした。ただし、「并」のように、組版の都合を考慮して俗字を使用した場合がある。また、明らかな誤字は訂正した。
- 一 平仮名・片仮名については、書き分けに意味があると考えられるため、底本の表記に従うのを原則とした。平仮名の文脈中にあられる「ニ」「ハ」「ミ」もそのままとした。なお、合字の「ヤノ」などは、それぞれ「コト」「シテ」などに開いた。
- 一 適宜句読点・濁点・半濁点・中黒を補った。
- 一 漢文の訓点は、明らかな誤りを正した以外は底本のままとし、新たに補うことはしなかった。
- 一 踊り字は、ゝを「々」とした他は底本通りとした。
- 一 校訂者による注記は、〈表紙〉のように〈 〉で示し、底本に使用される( )とは区別した。
- 一 欄外や行間の補記、割注の類は、〈欄外〉(○○○○)・〈傍注〉(○○○)・〈割注〉(○○○○)のように「」で括り、底本に使用される「」とは区別した。
- 一 底本の行移りには従わず、内容に応じて適宜改行した。また、改頁を示すことはしなかった。
- 一 闕字・台頭・平出の類は無視した。
- 一 日付・天候の記述から本文に移る形式は冊によって異なり、統一がとられていないが、日付・天候を一字下げで書き始め、本文を続

ける形式に統一した。

- 一 通読と検索の便を考え、各冊の最初と最後には〈第〇冊 表紙〉(以上 第〇冊)と校訂者注記を掲げ、各月の初めには〈文政九年〉のように該当年を注記した。

- 一 全冊の本文掲載終了後、索引を付す予定である。

〈第七冊 表紙〉

近藤芳樹日記〈割書〉〔従駕日記 寄居日記〕 七

〈扉〉

〈付紙〉

十一、〈割書〉〔自嘉永六年三月四日 至同年四月廿三日〕 江戸登

嘉永六七年

従駕日記 一

寄居

〈本文〉

嘉永六年癸丑

三月四日。風雨。

御手廻頭宍戸備後・繁沢石見ヨリ差紙到来。申時石見宅ニ罷越候処、

証人境与三兵衛同席ニテ、左之通申渡シコレアリ。

近藤晋一郎

右御廊下番并鬼喰役をも兼帯被仰付候事。

右可被申渡候。

マタ、備後・石見兩人ノ手前ニテ、

御自分事別御用有之、当江戸為御番手、中国路東海道共御供被仰付、息(傍記)〔鬼力〕喰役被仰付候条、可被得其意候。以上。

三月四日

近藤晋一郎殿

六備後

繁石見

上ニハ六日御発駕ナルニ、今日カ、ル御沙汰アリトテモ、明日一日ニ支度調フベキニアラズ。依之江戸方手元中井次郎右エ門・御政務椋梨藤太亭ニ行テ、トテモ御供カナフマジケレバ御跡ヨリ立ベキ段、内々願ヒ出ヌ。

五日。晴。

辰時御城ニ出ツ。当番ノ御廊下番遠田弥太郎ニ相對、兎角スルホドニ、御奥勘過ノ御沙汰メグリテ彼者ニ引レテコ、カシコニ行ヌ。ソノ後マタ証人境与三兵衛・深野新兵衛ヨリ手紙ニテ

近藤晋一郎

右当江戸為御番手中国路東海道共御供被仰付候段、御沙汰相成候処、御詮議之趣有之、御供被差除、御跡ヨリ被差上候事。

右之通御沙汰相成候間、御承知可被成候。以上。

三月五日

コレニテ漸ク心オチ居ヌ。

六日。晴。

諸方ヨリ餞別トテオコセタル品ドモ。

木綿一反 一 内藤吉兵衛。

金百疋 一 二 宍戸九郎兵衛。

同百疋 一 三 静間。

つむぎしま一反 一〇十九 松岡良哉〔頭欄〕〔小林〇十八〕。

銀十匁 二十 山田重作。

金貳朱 二十一 横山寛兵衛。

金百疋 四十 河添井上連中より。

手紙二束 四十一 仲子。

くじらのしのり 村田織部。

東雲堂羊羹小箱 四十二 岡吉兵衛。

今日上御発駕。予御送ニ出ズ。

義士流芳七冊、大玉新右エ門より取ニオコセタルニ依テツカハス。

帯一筋 四 日野良蔵より。

かたびら一枚 五 〔小書〕〔河添〕井上部やより。

七日。晩頭ヨリ雨。

松岡方ニ招カル。静間ト一席也。

らうそく四十挺 四十三 三須・糟谷・玉井三士より。

〔頭欄〕〔〇〕今日北嶺岡耕平トイフ丹波ノ画工、大道ヨリ来ル。

八日。雨。

九日。雨。

金百疋 一六 吉岡万蔵。

〃 廿二 大玉新右エ門より。

手紙一束 四十五 三宅。

金二朱 四十四 笹原・長井・御郷・平賀・世良。

銀二両 廿三 竹中尹雄・与八。

小半紙一束 四十六 か八原。

十匁 金山寺一曲 廿四 ミヤギ。

のり 四十七 木梨。

延年糖 広しま 判木ヤ。

のり五把 四十八 片山。

手紙十卷 四十八 児玉平馬。

手紙十帖 引田。

くじらのし三十枚 河内ヤ。

金貳朱 茶貳袋 廿五 山県慎平。

ほしふぐ三把 小半紙一束 五十 粟ヤ丹治。

小半紙一束 五十一 クハ原喜左エ門。

くじらのし七把 五十二 井関。

千艘三把 五十三 渡辺。

金貳朱 廿六 中村忠兵衛。

のり 五十四 山中弥七。

足袋一 五十五 長ヤ。

のり二把 手紙一束 五十六 小田。

サトウ一箱 五十七 後藤伝兵衛。

金二百疋 〱七 大黒ヤ。

金二朱 廿七 乃美。

金一步 〱八 藤田春史。

同貳百疋 五十八 物頭連中。

貳朱 五十九 檜崎数馬・林養之進・庄原玄信。

五匁 六十 同人。

貳朱 廿八 中尾。

壹歩 廿九 大日比。

らう足五十丁 粟屋門弟中。

貳朱 廿九 山県半七。

同 卅 有馬ヤ。

ハオリノヒモ 阿曾沼。

壹歩 〱十 アタラシヤ。

五匁 六十一 粟屋新之允。

貳朱 卅一 氏家。

百疋 小半紙 〱十一 村田六郎右エ門。

貳朱 卅二 岡本。

手紙 茶わん 六十二 平田。

きし島 十二 サガミヤ。

銀五匁 六十二(傍記)(カ) 天野九郎右エ門。

貳朱 いろこ少々 卅三 小林三四郎。

壹歩 十三 竹内九郎右エ門。

生菓子一箱 六十三 白井次兵衛。

十日。雨。

夕方ヨリ大雨。御勘渡金六両貳朱ト銭五百六拾貳文、後藤伝兵衛ヲ以テ取下ゲタリ。

十一日。晴。

早朝出立。若党木村百藏、僕ミの七也。明木マデ岡本権九郎弟子布施弥太郎、山県・内藤・児玉ヲ率テ送りニ来ル。勝間田権左衛門・横山寛兵衛・後藤伝兵衛等ハ椿マデ也。静間幸介ハ大谷マデ来レリ。日ノ入ラントスル比、山口松田ニ着ク。今夜来客多シ。コレニ依テ佐甲ニ行テヤドル。松田ニ菓子箱、佐甲ニ菓子包ヲツカハス。金子二両、買物代トシテ長崎長岡文治郎へ当ル状包、藤田作右エ門ニ椿ニテワタス。○ミヤギヨリゴロフク代ノ不足不来。コレニ依テ静間ニ託シオキテ、来タラバ山中弥七ニワタシクレヨトタノム。

金六両貳朱

〱三両

〱貳歩

〱壹歩

〱拾両貳朱ノ内、札銀貳拾八匁七分ノ内、此金壹歩貳朱ト六分。

〱金三歩貳朱 為藏ニワタス。

〱同壹歩 ミの吉ヘワタス。

〱〱壹歩 但萩より山口迄ノ賃銭貳朱ト六百五拾五文ノ処ヘ対シワ

〱〱〱タス。残り百八十八文ハミの吉より百藏ヘワタス。

〱〱〱〱

一三歩式朱ト百八十八文 百蔵ニ渡し置。現金。

金式朱 卅四 松田ヨリ。

〃式朱 卅五 片山ヨリ。

十二日。晴。

辰時山口出立。氷上ニテ布施藤左エ門へ百蔵ヲ遣ス。内居セズ。氷上橋マデ片山送り来ル。

〇大道ノ人々ヨリノオクリモノ。

金二歩 十四 上田。

〃一歩 十五 上田。

〃式朱 卅六 山野ヤ。

銀一両 六十四 室田。

〃一両 六十五 尾崎。

〃一両 六十七 備後ヤ。

〆一両式朱ト札銀十二匁九分 但山口ノ一歩ヲ添テ也。

大道ノ人々アマタ宮市マデ送りニ来リテ、上田ヤニテ酒宴ヲ催シ、ミナ餞別ノ歌ヲヨム。志イトアツシ。

十三日。晴。

鴨川集二篇之料二朱、近藤小七郎より取可申段、武雄より申伝フ。

歌がたり初二、十冊、武雄へ行ゐ候分二冊代取之。玉石集二篇料、取集メ之事。

〇富樫広蔭といふ者、桑名ニあるヨシ。武雄。

〇黒沢翁満トイフ者、大阪ニキルトナリ。

〇伊セニテハ山田筋違橋ノ高向大夫ヲ尋ヌベキコト。広辻勘解由トイフテ尋ヌベシ。

〇六人部是香ヲタツヌベシ。

〇蓮月・伴雄等ヲタツヌベシ。

〇日吉ノ神主小源寺越前トイフヲ尋ヌベシ。

〇網代権太夫宅ハ山田西河原也。

〇備前児島ニ トイフ大家ノ歌ヨミアリ。

砂糖一曲 今津太郎。

二朱 卅九 土井九郎右エ門ヨリ。

百疋 十六 荒瀬二吉。

二朱 卅八 佐甲久要。

百疋 十七 荒瀬善七。

二朱 卅七 小倉茂太郎ヨリ。

三歩 舟頭ヨリ。

菓子一箱 某ヨリ。

〆壹両二歩式朱

二口合二両三歩

一札銀十三匁五分 百蔵ヘワタス。

申ノ時バカリニ三田尻荒瀬二吉ガ亭ヲ立テ陸地ヲユク。兼テハ御船奉書アリテ舟ヨリノ定メナリツレドモ、酔ゴ、チスベナクテ陸地ニハシタル也。浮野マデアルジノ二吉及今津太郎・鈴木武雄送りニ来ル。

佐甲久要ハヨベ陶市ヨリキテ綿屋ニヤドリ、コレモ送りニ来タリ。浮野ノ旗店ニテ別盃ヲメグラシ、富海マデ来テヤドル。宿ハ曾根ヤ平吉トイフ。

十四日。晴。

払曉富海ヲ立ツ。御女中今日花岡泊ノヨシニツキ、コレヲカケヌケントテイソグ也ケリ。椿峠ノ茶店ニイコフ。コ、ニテ旭出タリ。ヤウタアタ、カニナリヌ。戸田ノ里ニテ中村伝右エ門ガ亭ニイコフ。

金瓶梅舎トイフ。山田郁之丞勅臣出来ル。酒宴トリ々々也。山田ソノ子ヲ徳山マデ案内サス。〇矢地ニ来ル。雁屋ト号スル歌ヨミアリ。留守ニテアハズ。コ、ノ左ノ方ナル西光寺トイフ。モトハ真言ナリ。今

ハ一向宗。陶ノ菩提所ニテソノ守仏アリ。ソノ寺ノ地山ツケル道大道也。今ノ矢地川ノ大手ハ徳府已後ニ開カレタリ。ムカシハ矢地ノ人家

ノ下マデ潮来タリ。コ、ノ八幡ノ古社家ニ鑑二領アリ。陶ノモノ也。

コノ南ノ山ニ三ノ御紋付タル大石アリ。大坂城普請ノ時オクラレント

テ御紋付タル也。

福川福田四郎兵衛ニアフ。コノ所ノ奥ニ若山城跡アリ。天守ノ跡山上ニミユ。矢地ノ方ヘノ入海ヲ外郭ノ堀トシテ、北ハ深田也。要害ノ地也。

備後福山三分利俊雄ハ戸田ノ産也。山田郁之丞ヨリコトヅテ也。マタ備中ノ桑名<sup>ヒトシ</sup>龜トイフ者ヲ尋ヌベシ。〔割書〕〔山田ガモトニ詩経ノヨキ注モタルヨシニテ借ル筈ナリ。龜井ノ注也〕

徳山ニテ朝田ヤ孫兵衛店ニ駕ヲタツ。山田郁之丞ガ悴コ、マデ送來タルガ、桜井市佑ガ許ニユク。ヤガテ市佑出來タレリ。朝田ヤガ許ヨリ黒神相模ニ通ズ。コレモヤガテ來ル。和漢古今ノ談コモ々々ナリ。ソノ内ニ昼餉タウベテ別レテ出ヅ。

○花岳ニツク。野村又右エ門出ムカヘテ家ニアナイス。御女中コノ宿ノトマリノヨシ聞シカバ、呼坂マデカケヌケントオモヒツルニ、私ノ家ハコヨヒ宿ニモナリ侍ラネバトシヒテ止ムルニ、イナビガタクテヤドリヌ。即菓子一箱ヲ土産トシテツカハス。

十五日。晴、午後後曇。

払曉ニ野村ガ許ヲ出タツ。柳井ノ守田旁通ニ詞ヨセ二冊ト舵舵等ノ勘物一冊ヲオクル。野村ニアツラヘテ也。白味噌一曲ヲ野村ヨリハナムケトス。明暮ノ馳走ネンゴロナリ。高森駅ニテ目代相川半兵衛待ムカヘテ歌ヨコフ。本陣ヲ相川清作トイフ。雀鷹トテ歌ヨム老人ナリ。コレモ來ル。コ、ニテ昼餉タウブ。柱野駅ヲ過テ圮橋アリ。岩国ヘユク道也。コ、ヨリ百蔵錦帯橋ヲ見ニマカル。関戸駅ニツキタルニ、ホドモナク百蔵カヘリ來タリ。ヤガテ安芸ノ玖波マデ宿ノマウケニツカハス。

小瀬川ヲ申時バカリニワタル。舟ワタシ也。コレヲ続日本紀ニ大竹川トイヘリ。即防・芸ノ国界也。川ゾヒノ里ヲ小野村トイフ。紙戸多シ。久能坂ヲコス。峻路ナリ。坂ノ前ニちきり明神ノ祠アリ。コノ坂ヲコエテ小方浦ニイヅ。コ、ヨリ周防ノ島々多クミユ。小方民家多シ。サレドモ駅家ナシ。左ノ山ニ古城跡アリ。福島正則ノ家臣福島伯耆守守之ノ守レル所ナリ。小方ヲ過テ右ノ方ニ福島ノ出城ノ舛形跡アリ。

火ノ子峠トイフアリ。サレドモコレヲバヨギラズ、小方ノ町ハヅレヨリ南ノ方浜辺ノ近道ニ出ヅ。玖波マデノ間ニ海ヨリノ入川ヲタツアリ。日ノクレテ後コレヲワタルニ、飯橋サイツコロノ雨ニオチテ歩ワタリナリ。前ノ川ハ浅カリツレドモ、アトノ川ハ指汐ツヨクテ深シ。コレニ依テ川上ノカタニメグリテカラウジテ玖波ニツキヌ。

○玖波ノ入口左ノ方ニ称名寺アリ。豊公征韓ノ時、九州ヨリ凱ラセ玉フトテ休ハセ玉ヒシ所ナリ。公ノ茶室アリ。上田宗古ノ植タル糸桜アリ。今ハソノ茶室モ破レ、糸桜モカレタリトゾ。

十六日。雨。

払曉ニ玖波ヲ出ヅ。イハユル四十八坂ノ峻路ヲ過ルニ、雨ヲヤミナクフリテイトクルシ。キノフヨリ巖島ノ御祭ニテ能アレドモ、コノ雨ニテハフヨウナラントナガメヤルニ、雲トヂテ島ノサマモミエズ。四十八坂ノ手前左ノ方ニ角山ノ城跡アリ。弘治元年元就公陶御手切ノ時、一夜ノ内ニコレヲ毀チテ、ワザト敵ノ通路ヲ開キ玉ヘル所也。名將ノ智感ズベシ。四十八坂ヲ下リテ右ノ方ニ大頭明神ノ社アリ。コノワタリスベテワガ公ノトホツミオヤノシリ玉ヘル所ニテ、コ、モカシコモソノ古跡ドモナレバ、見聞ニツキテ懐旧ノ涙セキアヘズ。地ノ御前ノ少シ東ニアル火立トイフ所ハ、洞春公巖島御陣ノ時コ、ヨリ渡海シ玉ヘリトゾ。行々テ左ニ専念寺トイフ一向宗ノ寺アリ。右ニ藤懸城ノ古跡アリ。コ、ヲ過レバ廿日市ナリ。繁昌ノ地ナリ。廿日市ヲ過テ右ニ海辺ニ離レ山アリ。コレ桜尾ノ城山ナリ。左ニ洞春寺トイフ禪刹アリ。コノ寺ニ洞春公ノ御制札アリ。マタ元清公ノ御牌御墓アリ。陶入道ノ首墓、マタ位牌モアリ。桜尾ノ城主タリシ桂能登守元澄ノ墓モアリ。草津・己斐ヲ過テ広しまニ入ル。カネテ廿日市ノ間屋ニテ人足ヲ播磨ヤ町マデ遣スベク託シオキシカバ、問屋ハ城下ノ西ノ入口ニアレド、ソレニハヨラデスグニ行タルニ、研屋町トイフニ旅宿ヲカマヘオケリ。コ、ニ落着テ風呂ニ入タルニ、ヤガテ末田正勝出來レリ。暮テ正勝ガ亭ニ到ル。兄弟共ニネンゴロニ余ヲモテナス。然ルニ今夜、藤屋芝軒ガ裏ノ水楼、今ハ蘭陵ガ物トナレルニ、文陽・芝軒ヲハジメ

数人集テ宴ヲ開ケレバ、取アヘズ来ルベキヨシ人オコセタルニ依テ、末田ニ理リテカシコニマカル。積年ノオモヒ一時ニ解タルコ、チシテ、人々カクアヘルヲ悦ブ事カギリナシ。夜タケナハニ及マデ酒クミカハシテカヘリヌ。蘭陵ト(マ)ト送りニ来ル。俳人雪朝ガ子遊治ニテ歌ヨクウタフガ、京ナルヲモ江戸ナルヲモ数多ヲウタヒタル、イト興アリキ。カヘサニ蘭陵宿マデ送りニ来ル。宿ハ研屋町ニテ末田ガ抱ヘノ家ナリ。

十七日。曇。

今日ハ一日コ、ニ留ルニ決シヌ。井筒ヤ海苔五把ト唐墨二挺ヲオクル。蘭陵ニ広海苔、藤井玄統(割書)〔芝軒〕ニ海苔ヲオクル。午時丸茂文陽迎トシテ来ル。蘭陵亭ニユク。森元忠八郎来ル。ソノ他岡田清。夜ニ入テ井筒ヤニ行。別盃ナリ。野村正精・升カケヤ・榛亭及ビ(マ)。

砂糖漬一箱 岡田清。

金式朱 羊羹一皿 榛亭。

上せんざい一箱 ケイ本二冊 世並ヤ伊兵衛。

菓子一箱 鯛一枚 森元忠八郎より。

芸州様御屋敷ニテ 大田孫平殿 コノ人広しまノ便りスル人。

カステラ少シ 羊羹一サヲ 宮崎ヤ。

十八日。晴。

巳ノ時バカリニ広シマヲタツ。

サトウ箱 ヤウカンニ茶 蘭陵。

サトウ曲 芝軒ヨリ。

宮崎ヤ儀兵衛・善三郎及判木師惣五郎三人、岩ハナマデ送りニ来ル。海田ニテ中食、一貫田ヲ過テ山ニカハル。イハユル瀬能ノ大山ナリ。タグレニ西条ニツク。宿ハ小倉ヤ友四郎ナリ。上ニ御上下ノ時出頭ノ宿トナル。コトシモ井原孫右エ門ヤドリタルヨシ、亭主イフ。今宵コノ所御女中ノヤドリナリ。

十九日。晴。

夜ノ内ニ西条ノ四日市ヲ立ツ。半里バカリ行テ松子山ヲコユ。大山ナリ。但嶮路ニハアラズ。替ニ下リテ田万里トイフ建場アリ。四日市ヨリ二里半ナリ。シバラク来テ新丁トイフ建場アリ。田万里ヨリ一里余ナリ。コノ辺スベテ山中ナリ。コ、ヨリ半道バカリニテ本郷ニテ昼餉ヲタウブ。本郷ノ手前ニ川アリ。仮橋ナリ。四月八日ヨリ秋ノ彼岸マデハ舟ワタシナリトゾ。ソノ茶店ニ下総ノ僧アリ。オノレニ酒ヲスハム。コレヲコトワリシニ、下人ニトテスハム。ソノ札ニ広島ニテモラヒシ煮(不明)一箱ヲオクル。本郷ヲ出テオキ口村ニ興ヲタツ。川端ヲ上ルコトイト長シ。急グユエニ米山寺ニエマウデズ。三原ノ西ノ入口左ノ方ヨリ梅林ニ入ル。ソノサキニ西八幡ノ社アリ。城ノ旁ヲヘテ東ニ出テ馬借アリ。三原ヲ離ル、コロ小雨アリ。出タレドサバカリノケシキニモアラズ。糸崎ニ駕ヲ建テ、海上ノ眺望ヨキ所ナリ。コ、ヨリ小雨フリ出ツ。タソガレ近キ比ニ尾道ニツク。今夜林要介・栗原ヤ五郎右エ門(割書)〔土屋正臣〕ノ兩人来ル。旧キコトドモヲイフ。正臣キノフ、

うき身とてかくやハ人にいとハれじあハれむかしの友ぞこひしきトイフ歌ヲヨメルニ、カク君ニアヘルモコノ歌ノシルシ也トヨロコブ。正臣が妻イトコ、ロヨキ女也。コレモオノレガコトヲヨリノウハサニスルヨシ也。

廿日。雨。

尾道を鶏鳴ニタツ。宿至テワロカリシヨシヲ駕夫ニイフニ、玉湊トイフ相撲ノ家イトヨシ、カヘサニハコレニヤドリ玉ヘトイフ。今津ヨリミノコシ村ノ間、備後表ノ閘(カ)ヲ植ル也。ソコヨリヤ、東ニ行テ山手村ヨリ福山城ノ天守ヨクミユ。ヤ、来テ川ワタシアリ。アスダ川トイフ。コ、ヲ過テ橋アリ。ソノ橋ノ東ヅメヨリ福山ヘ入道アリ。〔傍記〕〔横尾トイフ所也〕ソコヨリヤ、来テ神辺ナリ。コ、ニテ昼餉タウブ。コ、ヲ出テ高屋ニテ継グ。神明宮ノ祭トテ門ゴトニ松一本ヅ、ヲ立タリ。社ノ祭ニハ幟ヲ立ルトイヘリ。ソレヨリ七日市ニテ継グ。七日市川台越ナリ。七百文余トル。午後ヨリ晴タリ。新町トイフ村落ヲ過テ、

今市ノ小島ヤトイフニテ小野元太郎務ガ長尾ノ里ノコトヲ問フ。矢掛ノサキヨリ入ル也トイフ。江原ノ青木ヲ過ギ、小田ニ建テ行ク。日ノ未入ホドニ矢掛ニ着ク。行部屋周助トイフ逆旅ニヤドル。厚狭ノ大福寺トイフ浄家ノ僧コノ宿ニ止リキタルニアフ。大阪ヨリ国ニクダルナリトゾ。

一金式朱 百蔵ヘワタス。

廿一日。晴。

夜寅ノ時ニヤドリヲ立テ、猿掛ノ城、犀方鼻ノ城ノ古跡ヲミ、玉島道ヲヘテ福山ヨリ岡山ヘノ海道ニ出、長尾ノ里ナル小野元太郎務ガ家ヲタツヌ。矢掛ヨリ三里也。西原川ヲワタリ宝満寺ヲ左ニミル。小山ノ上ニアリ。ヨキ寺ナリ。西アチノ遍昭院ニ詣ツ。密宗ノ大刹ナリ。二万ノ郷コノ北ニアタル也。サテ行々テミヅエ村ノ川ヲワタル。コノ川上津山ノカタヲ水源ニテ、河辺ヲスギ、西原川トコノ川ト二股ニナルト也。西原ヨリハ大也。右ノ方ニ藏敷ミユ。家四軒アリトイヘドモ、今ハソレヨリモ多シトナリ。中島ヤ・井筒ヤトテ富商アリトイフ。五坐八幡ノマヘニテイコフ。コノ辺山低ク田野広キヨキ地ニテ、今日ハ大師廻リノ男女群集、風俗閑雅ナリ。家並モ結構ノ大ナルガ多シ。岡山領・龜山(傍記)〔丹波〕領・御料・庭瀬領ソノ外入交リナリ。岡山領、田一反ニ三斗五升、俵三俵位年貢ニテ、カカリ物一俵位ナリ。ソレユエ中田五六表位ハ出来テモ、コヤシ代モ一表位ハカ、ルユエ、百姓ノ取物少シモナシ。下作田ナドハコトニ難渡ナリトイフ。○撫川ヲ過グ。御旗本戸川ノ采地也。五千石ノ地繁花也。石橋ヲワタレバ庭瀬也。二万石ノ地ナレドサノミヨクモアラズ。大藤長門守高雅ヲタツヌ。ソレヨリ吉備津ニ詣。廻廊二百間、本社壯麗也。頼政寄附ノ鉄灯籠アリ。孝靈天皇ノ御社、マタ竈殿ニマウデ、ソレヨリ板倉宿ニカヘリヌ。申時過ナリ。コ、ヨリ駕ニノリテ岡山ニイソグ。京橋東詰中島ノ川端ノ町ヲ南ヘ入ル所ニ西屋良左エ門トイフ逆旅ニヤドル。コノ家ニ京ノ土佐家ノ画家光好ト云人ト、マリヲレリ。菓子ナド出シテ久シク語ラフ。

金二歩 岡山ニテ百蔵ニワタス。

廿二日。晴。

〔頭欄〕〔○〕夜明テ岡山ヲ立ツ。長原ニテイコフ。一里半藤井駅ニツク。二里也。藤井ヨリ一里余来テ舟橋ニイコフ。マタ一里バカリ来テ一日市ト云所ニイコフ。ソレヨリ賀々戸村ヲスグ。長キ町也。スリ鉢ヲカバトトモイフハコ、ヨリ出ルニ因テナルベシ。コレヨリ少シマヘニ臥竜松アリ。道ノ左ノカタ一ニ町入ル也。町ヲハズレテ大滝山ニ行ク道アリ。真言地ニテ二十一字ノ塔頭アリトゾ。コ、ヲ過テ忌部ナリ。焼物店多シ。ソレヨリ小坂ヲ上リテ、ソノ禁ヤガテ片上也。真光寺トイフ寺、山門ナドモアリテ塔頭六坊アリ。大地也。サレドモ二坊ノ外住持ナシトゾ。コノ駅ニテ昼餉タウブ。コ、ヲ出テ一本松ヲ過ギ中村ニ到ル。建場也。片上ヨリ一里、ソレヨリ焼山峠トテ險路ニモアラネド長キ坂アリ。オヨソ一里バカリナリ。下リハツレバ光明院トテ真言ノ寺左ニミユ。コノ所即三石道ナリ。コ、ヨリ廿七八丁来テ備前ト播磨ノ境アリ。コノ辺スベテ山坂ナリ。コノ境ヨリヤ、来テ梨乃原ト云所、建場ナリ。コノ辺ヨリヲ播磨箱根トイフ。下リテ家村アリ。西字祢也。コノワタリスベテ山下ニ塀ヲメグラセリ。鹿垣也。ヤ、来テ字祢ニ着ク。

廿三日。雨。

曉ヨリフリ出タリ。町ハズレニ千種川トイフアリ。舟渡シナリ。半里来テワカサ野トイフニイコフ。シバラク来テ宮ノ尾ト云村、天満宮アリ。二里来テ鶴亀村、建場アリ。ソレヨリヤ、来テ久賀村ニ赤穂ヘ入ル道アリ。又シバラク来テ片島駅ナリ。コ、ニテ繼テ半道バカリ来テ正条村ナリ。川アリ、渡シ舟アリ。斑鳩駅ニテ太子寺ニマウ。道ヨリ左ナリ。二王門ヲ入テ左ニ太子堂アリ。右ニ三重ノ塔アリ。本堂ハ正面シ、真言宗寺院六字アリ。ソレヨリ鬼塚、山田村ヲヘテ青山川ヲワタル。歩ワタリ也。コノ川夢先川トイフ名所ナリトゾ。コ、ヨリ雲ノ松江・伯州ナドヘノ道アリ。コノワタリヨリ書写山道アリ。石表アリ。姫路ニテ、米田町灰屋浦二郎トイフ書林ヨリ人走ラセテ、秋元正

一郎ニアフ。志アル人ナリ。青藍集トイフ歌集ツクル人ナリ。シバラクモノカタラヒテ出タツ。雨イミジウ烈シウナレリ。市川舟ワタシ也。ワタリテ御着ノ脇本陣ニヤドル。岡村ヤ也。

正一郎雨ヲ犯シテ来ル。夜スガラ学事ヲ談ズ。

廿四日。晴。

夜明ケ御着ヲ立ツ。豆崎ニイコフ。一里バカリ来テ曾祢二行、天満宮ニマウデ、境内ノ松ヲミル。老松ハカレテ根ノ上ニ屋ヲ作りタリ。若木モ大キナルモノ也。ソレヨリ石ノ宝殿ニマウデ、観瀾石ヲミ、野口村、新在家ヲヘテ西谷ノ茶店ニイコフ。ソノ後駕ニノリテ輿中少シ眠レルホドニ大久保ニツキテ昼餉ヲス。ソレヨリ蟹ガ坂ヲスグ。安養寺トイフ浄門ノ寺左ニアリ。少シ行テ万松寺アリ。密宗ナリ。寺内ニ八十八ヶ所ノ小堂アリ。俗ニ女高野トイフ。ソレヨリ明石ニツク。ソレヨリ大倉谷ヲスグ。百蔵ハ人麿ニマウツ。舞子ノ浜ヲスギ、垂水ニテイコヒ、塩屋村ヲスグ。此所一谷合戦ノ時ノ搦手ニテ熊谷・平山ガ先駆セシハ此所ナリ。平家物語ニミユ。ソノ東ニ堺川アリ。撰・播ノ境也。コヽヲ過テ一谷敦盛ノ塔前ニテ名物ノ蕎麦ヲタウブ。百蔵マタコヽヨリ須磨寺ニマウツ。ソレヨリかるも川・福原内裏の跡等ヲヘテ兵庫ノ島ヤ清次郎ガ許ニヤドル。

廿五日。晴。

弘暎ニ立テ楠公ノ碑ヲ遥拝、神戸ヲ過ギ、生田森ヲ遥拝シテユク。コノワタリスベテ福原庄也。花隼ノ地跡コノワタリナルベシ。コヽヨリ来テ小石口コイシグチ（字形不明。「様」か）ヲ右ニミル。正宗トイフ酒ヲツクリ出ス所也。ソレヨリ石屋・御かげ等ニツゞキテミナ繁花ノ地也。住吉ニイコフ。ソレヨリヤ、キテマタ寺内ト云所ニイコフ。コヽヨリ駕ニ乗ジテシバシノホドニ西ノ宮ニツク。ソレヨリ尼崎マデ来リケルニ、雨スコシフリ出テ、辰巳ノワタシ過テツヽミノホドヨリイミジウナレリ。サテツク田ノワタシ・野里ノワタシヲ過テユク。野里ハ大ナル渡シ也。野田ヲ経テ常安橋御屋敷ノ東町ナル柳屋利兵衛ガ亭ニツキヌ。馬島春水、江戸ヨリノ帰路コノ家ニヤドリ居レリ。眼病ニテカヘ

レル也。オノレハヤガテ美濃七ヲ率テ、安堂寺町ノ秋田屋、マタ江戸堀ノ七（傍記）〔七カ〕ツ蔵ナル萩原鹿蔵広道ヲ訪ヒテカヘル。

廿六日。晴。

早朝ニ広道来ル。コノ比、武蔵ノ忍ノ家中黒沢翁満、堂島ノ邸ニ上リ居ルヨシニテ、諸共ニ訪ヒヌ。内ニ居ズ。向日ノ神主六人部ヨシカ是香、北新地樋ノウヘノ花富ノ隠居ニ居ルヨシニテ、マタ諸共ニ訪ヒヌ。主人イタク悦ビテ酒肴モテモテナセリ。是香ニモ人ハシラセテ招キケルニ、ヤガテ出来ヌ。是香ノ弟ナル（マ）トイフ医モ来リテ、イトタケナハニナレリ。是香云、近比六国史ノ校本ニトリカ、レルニ、数々オモシロキ本ドモ出来タリ。マタ釈日本紀ノ古写本モ出タリ。ソノ内尤メツラシキハ播磨風土記ナリ。コレニ石宝殿ノ故事出タルニ、守屋大連ノツクレルヨシナリ。ミヅカラモ古今ノ序ノ事ヲ論ジイヘル草稿ヲモミセタリ。人ガライト穩ヤカデ、シバ々々モアハマホシキ人也。コヽヲ未時バカリニ出テ、堂島ノ芸州上田ノ屋敷緒方蔵ニ丸茂某トテ文陽ノ弟ノスメルヲ訪フ。文陽サイツコロ広島ニテアヘルトキ舟ニノレリ。コノホドハ大カタ上リタラントオモフニ、イマダ来ラズ。イトマヲツゲテソノ邸ヲ出テカヘリタルニ、舜水ハハヤク舟ニ移レル後也。ソレヨリ御邸ニユキタルニ、栗屋隼太ハ他出ナリ。飯田牧太ニ逢テ、カヘリテ秋田屋ヨリオクレル鯉魚ノ煮タルヲ粟屋ニツカハシテ、ヤガテ秋田ヤニマカリタルニ、広道ハヤク行テマリ。コヽニテ酒肴トリムヽニテイト手アツキアルジ也。令・職原等彫刻ノ事ドモクハシクカタラフ。江戸須原ヤ茂兵衛ガ支配人浅野弥七ニ上木ノコトカタラフベキヨシヲイフ。夜フケテ広道ヲトモナヒヤドリニカヘリヌ。

廿七日。晴。

金一步 ミの七ヘワタス。先達一步ワタシタルト合テ二歩也。

一四両二歩ト錢三百廿八文 大阪ニテ御勘渡トシテ取也。

森三折ヲトフ。梶木町也。女房ハ四五年已前ニ死セリトゾ。菓子一箱、深川ノ湯吞ヲオクル。ソレヨリ芳園ヲ訪フ。今橋通ナリ。小半紙二束ヲツカハス。

大廻り荷二箇、兵庫ノ藤田垣之介舟ヲ以テ今日積出ス。

一両二朱 百蔵ヘワタス。

七ツ半時淀舟ヘノリウツリス。

廿八日。晴、午後ヨリ雨。

夜明テ伏見御屋敷番浅ヤ善兵衛が許ニツキヌ。

二朱 百蔵ヘワタス。

〔頭欄〕〔○〕コ、二駕籠荷物等ヲアツケオキテ、竹田街道ヲ東洞院通ニ来テ東本願寺ニマウデ、ソレヨリ三条ヲ東ニヲレ、御幸町ナル〔割書〕〔二三条上ル所〕本屋八郎右エ門トイフ逆旅ニツキヌ。ソレヨリ海屋海僊ヲトフ。夜ニ入テ山根文之允来ル。

廿九日。雨。

今日ミノ七ニ金一步モタセテ伏見ヘツカハシ、出立ノコトヲハカル。

マコトヤ、キノフ海屋亭ニテ安達美枝〔傍記〕〔カ〕トイフ人ニアフ。今日ハ、藏人所衆冷泉三郎トモトハイヘル人ニテ、今ハ岡田為泰ト云士佐ノ画家ニアフ。応永仏ノ約束ヲナス。ソコヲ出テ飯田左馬ガ有栖川宮ノ河原御殿ニキルニアフ。コノ人、野史トテ大日本史ノ後ヲカケル人ナリ。ソノ竟宴詩歌ヲクレタリ。

老歩ト四十三文 百蔵ニワタス。

老歩 伏見ノ手当也。

サテカノ竟宴後集ヲエラブニヨリテ、左中将織田信忠卿ヲヨミテ遣スベキヨシ、左馬タノメリ。左馬ハモト徳山人ニテ、粟屋某ヨリ出タレバ、御国人也。午飯過テ御屋敷ヘ行、引田ニアヒ、ソレヨリ出テ東山芭蕉庵ニ百古ガ居ルヲ訪フ。今ハ公成ト云テコノ庵主也。半切一束ト水砂糖一箱ヲツカハス。小酌アリ。カヘサニ木屋町三条上ル所、浮田一蕙ヲトフ。江戸ヘ行タルヨシニテ留守ノ女出アヘリ。小川町稲葉侯ノ邸中ニ居ルヨシ也。夜ニ入テ仏光寺通油小路東ヘ入所ナル竹屋春臣ト云者来ル。越前鷹紙二帖ト東雲羊羹一箱ヲオクル。スキ人ナリ。百谷ト貫名ト二画ノ約束ヲナシオケリ。江戸ヨリ催促スベキ也。マタ拝領カタ御上一具ヲ永原ヤ善兵衛ニアツラフ。マタ唐カネキンノア

ヤ木綿一反五ツ所紋所ニシテ染オクルベキヨシニテ、ソノモメン則永原ヤニツカハシオク。

金一步弍朱 百蔵ニワタス。

晦日。晴。

暁ニ京師御幸町三条上ル所ノ本屋ヲ立ツ。ミの七ハ予ヨリ早ク伏見ヘユキテ駕荷物ヲ大津ヘハコブ。予〔頭欄〕〔○〕ハ百蔵ヲ率テタツ。公成オクリ来ル。〔割書〕〔公成芭蕉堂ヨリ来ル。羊羹一箱ヲオクル〕粟田御門跡ノマヘナル盧峰ガ寓居ヲトフ。盧峰モマタオクリ来ル。公成ト盧峰ト共ニ国人ナルガ送り来レル、情フカシ。ソレヨリ三井寺ニマウデ、大津ニテ昼支度シテ石山寺ニマウツ。草津宿ニヤドル。

金弍歩 百蔵ニワタス。

四月〔嘉永六年〕一日。晴。

朝トク草津ヲタツ。三上山ヲ左ニシテ、タル、目川村、是斉等ヲスギテ、梅木村神教丸ノ所ニイコフ。マタ伊勢大路ニイコフ。石部ニツキタルニ、マダ四ツ時ニハナラザリケリ。○石部ヲ出テ菜摘ニイコフ。日野山左ノ方ニミユ。行々テ田川村ニイコフ。コ、ヨリ南ノ方ニ妙閑寺トイフ禪宗アリ。万里小路藤房ノスミ玉ヒシ寺ナリトイフ。ソレヨリ水口駅ニツキテ昼餉ヲタウブ。コ、ヲ出テイナ崎ニテイコフ。ソレヨリ山ニナリテハ籠ヲ出テ歩行ス。蟹が坂・山中ナド云所ニ休ミテユク。坂ノ上ニ勢・江ノ堺アリ。茶店ノ西ニ標アリ。鈴鹿ノ宮ヲバ道ヨリ拝シテ八丁ノ嶮路ヲ下リ、坂下駅ニ日ノ入ル比ニツキテ、大竹ニヤドル。

金三歩 百蔵ニワタス。

二日。晴。

坂ノ下ヲ立テ関の雄山ニテイコフ。コ、ヲ筆捨山トイフ。金岡絶景ヲカクニタヘズシテ筆ヲステタリト也。此辺スベテ一ノ瀬ノ内也。朝辰ノ時バカリニ関ノ駅ニツク。コノ町ハヅレヨリ右ヘ入テ太神宮ヘノ道アリ。外宮マデ十五里也。コ、ヲ小野町トイフ。左ノ方ゆづはの森

トイフ名所也。落針村ノサキ野尻ノのんこト云所ニ茶店アリ。建場ナリ。庄野駅ニツク。

龜山ニツケルニ、ナホ巳ノ時ニハナラザリケリ。行々テ泉川ヲワタル。四十間計ノ土橋アリ。コレヨリマヘニモ河合川ト云ニ短キ土橋ハカ、リタリ。ソレヨリ森下ノ茶屋ニイコフ。森下本名ハ中富田トイフ。サルハ、コレヨリ東ニ東富田、西ニ西富田ノ二村アルニヨリテ也。東鑑元久元四月廿一日ノ件に富田之館トアル、コノ所ナルベシ。石薬師ヲ過テ、山辺の御井、五十師が原ナドヲ左ニシテ、追分ニテ昼餉ヲタウブ。日永村・浜田村等ヲスギ、四日市ニテ継テ羽津村ヲワタリ、マタ浅氣川ヲワタル。土橋百間許、ソレヨリ町屋川ヲ過グ。橋也。凡三丁余ノ大河也。桑名ニ入テ左ニ春日社アリ。大社ナリ。当社ハ大神鹿島ヨリ大和ノ三笠山ニ遷リ玉ヒシ時ノ行宮ノ跡ナリトゾ。楼門・銅鳥居等アリテ浜辺ニムカヒタリ。万屋・鍵屋ニ軒トモニ御国ノヤドナルヲ、万屋ハ中奥女中ノトマリニヨリテ、鍵屋〔割書〕〔孫九郎〕ニヤドル。

式朱 百蔵ヘワタス。

三日。晴。

朝五ツ時ゴロニ鍵屋ヨリ船ニノル。風オダヤカニテ舟ノ行コト遅ケレドモ、追手ニテ快ヨシ。芸州ノ小者、肥後相良ノ小者ナド同船也。宮駅ハ中奥女中ノ泊ナルニヨリテオノレハヤドラズ、長門屋ガ許シバシイコヒテ、ヤガテ出タチス。熱田宮本社及劍宮ニマウデ、粟田千壘ガコトヲトフニ、ハヤクミマカレリトナリ。ソレヨリ道ノホトリナル姥堂ヲミ、行々テ笠寺ニマウデ、今川義元ノ塚ヲ右ニシテ、有松絞リスル所ナドヲスギ、鳴海ヲへ、池鯉鮒ニヤドリヌ。コノ所ハ今日池鯉鮒明神ノ祭リトテ賑ハヘリ。詣デモセマホシカリツレド、従者ドモノ勞レタレバソノマ、ヤミヌ。宿〔傍記〕〔立花ヤ与七〕イミジク矮屋也。

金二歩 百蔵ニワタス。

四日。晴。

夜明テ池鯉鮒ヲ出テ松原ヲスギ、八橋ノカタヲ左ニシ、大浜ニイコフ。矢作ニテ浄瑠璃御前ノ墓ヲミテ、行々テ橋ヲワタル。二百八間トハイヘド、サハナクオモハル。岡崎ニツケル比、巳ノ上刻バカリナルベシ。大平川圮橋、コノゴロ取ツクロヒノホドニテ川越シナリ。サテ藤川・赤坂・御油ト過ギユク。サテ吉田ニ着テ江島ヤ久右エ門トイフニヤドル。日ハマダ高ケレバ二川マデトカネテ定メオキタレド、筑前侯カシコニトマリ玉ヘリト聞テコ、ニヤドレルナリ。

五日。雨。

吉田ノ駅ヲ夜ノ内ニタツ。町ハヅレニテシラミタリ。筑前侯ヨベニ川ニヤドリ玉ヘリト聞テ吉田ニヤドリタレド、ハヤウ空言ニテ、コヨヒ二川ノ御泊ナリトナリ。荒井ニツキテ、田代屋才兵衛ガ家ハ筑前侯ノ御泊リニテ混雑ユエニ隣ニタノミクレタルニ、オリテ支度ス。

金二朱 茶代。

コノ駅、筑前侯ト二条御番トニテマコトニ大混雑ナリ。舟ニノリテ舞坂ニワタル。雨フリテ糲糊タル雨中ノ景、マコトニ見ルニオモシロシ。舞坂ニツキテめうがやニ立ヨリテ二百文ツカハシテヤガテ立ヌ。しの原・若林ナドノ建場ニイコヒテ浜松ニツク。コ、ヨリ道ヲ急ギテ天竜川ヲ申ノ時バカリニワタリテ岐路ニ入、至テ道近シ。黄昏ニ見附ニツク。宮城ヤトイフニヤドル。

金二歩 百蔵ヘワタス。

六日。曇。

夜ノ内ニ見附ノ宮城ヤヲタツ。岩井村ノ近辺ヨムカシハ岩木野ト云タリトゾ。コ、ニ鶴ガ池アリ。頼朝卿ノ鶴ノ脛ニ金札ツケテ放玉ヒシ所ナリトゾ。ソレヨリ袋井ニ着ク。ソレヨリ懸川ニ来テ玉ヤトイフ家ニテ葛布一反ヲ買フ。

コノ引当金一歩 百蔵ニワタス。

〔頭欄〕〔○〕

ソレヨリ西坂トノ間ニ伊達方村アリ。石川依平字ヲ惣太夫トイフガヤドリアリ。コ、ニ立ヨリシバシカタラヒテ御国製ノ墨一挺ヲオクル。サテ日坂ヨリさよの中山・菊川ヲヘテ金谷ニ至リ、

大井川ノ川方役人福山長兵衛義行・桜井淺右エ門英輔・野崎佐平清足ヲトフ。依平ヨリノ添書ニ依テ也。福山・桜井ノ二人ニアフ。コレヲヨリ送りコミトイフモノニテ大井川ヲ賃錢ナシニワタル。余台越八人、百藏・ミの七二人ニテ六人、両掛四人、以上十八人九十四文、川ニテ一貫七百六十文カ、ルベキヲ、ソノ賃錢ナシニワタシタリ。イミジキ馳走トイフベシ。クレハテヌホドニ藤枝ニツキヌ。夜モスガラ雨フル。

金二歩 百藏ヘワタス。

七日。晴。

夜ノ内雨ヲ犯シテ出テ、岡部駅ニテ明ハナレタリ。中川侯ハヤク立玉ヘリ。コノ駅ヨリ空ハレテ宇都(傍記)〔カ〕宮ヲバ歩行ニテ越ヌ。鞠子ヲスギ、安倍川ヲワタル。西岸ノ旗亭ヨリシバシガ間布自ヲ望ム。ヨクハレテ山ノ全体ミナミユ。イト勇マシ。サテ駿府ヲスギ、小吉田ニイコヒ、江尻ニ至ル。不二の根ヲ見ルニ、マコトニ倏忽ノ間ニ變幻万状、マコトニイフバカリナシ。江尻ニツケルハ午時バカリ也。ソレヨリ清見閣ニテ清見寺ニマウツ。ヨキ寺也。境内ヨリ三保松原ヲ眺望スル、イトヨシ。門前ニ古松アリシガ、今朝風モナキニ倒レテ町家一軒ヲウチ碎ケリ。日比ノ雨ニ根ノユルミテタフレタルナルベシ。但ウタレシ人ハナシトゾ。ソレヨリ薩陀山ニカ、ル。布自ノ気色イハンカタナシ。東ノ下ル所ニテ二条御番頭大久保周防守ノ御預ノ御鉄炮ニアヒ、倉沢ニ下リテシバシイコフ。コ、ヲ出テ大久保殿ニアフ。シバラク来テ油井ノ駅ニツク。コヨヒ中川侯止宿ニテ関札建タリ。蒲原ニ着テ岡本ヤニヤドル。コレ本陣ナリ。上ニハ過ルニ日ニヤドラセ玉ヘルヨシニテ、御関札ニ神酒備ヘタリ。亭主出テ何クレトカタラフ内、小田原地震ノ事ニナリヌ。五六日ガ間ハ一人モ内ニ寐タル者ナシ。御城モ士民ノ家モイタク損ジタリトゾ。カノ外郎屋殊ニ損ジタルヨシナリ。町中ニ用水ノ溝アルガ崩レテ水決シ、町中ニ溢レタリ。カツ小田原近辺ノ海上二三里ガ間泡ダチタリトゾ。

金二歩 百藏ヘワタス。金式朱 ミの七ヘカス。

八日。曇。

夜明テ蒲原ノ岡本ヤヲ立テ新坂ニイコフ。ヤ、行テ岩淵ニイコフ。富士川ニ瀬ニナレル間ニテ、舟ヨリオリテマタノル。急流也。松岡村ニテイコフ。四日市場ニテマタイコフ。吉原ヲヘテマタ元吉原ニテイコフ。コ、ニ毘沙門堂アリ。ソレヨリ原宿ニイタル。コノ辺浮島ガ原也。布自クモリテミエズ。行々テ千本ノ松原ヲ過グ。沼津ニイコヒテ黄瀬川ヲヘ、三島に至ル。未時バカリ也。神宮ニマウデ、ヤガテ駕ニ乗ジテ箱根ニカ、ル。塚原ノ茶店ニイコフ。サテ險岨ヲシノギク、登リテ、絶頂ニ近キホドヨリハ、霧ノ樹上ニタマリテ露トナレルガ風ニ散ル。雨ヨリモ繁シ。笠ヲサシツ、登ル。ヤウク、ニシテ駅家川田ガ許ニツキヌ。此家ノ庇ヨリ湖水見ワタサレテイミジキ景也。

金式歩 百藏ヘ。同 百藏ヘ。

九日。晴。

金式朱 百藏ヘ。

〔頭欄〕〔○〕夜明テ川田覺左エ門ガ許ヲタツ。朝トク起テ檻ヨリ湖上ヲ望ムニ、イト気色ヨシ。湯本マデ歩行ス。ソレヨリ小田原ヲヘテ酒匂ヲワタル。水ヤ、深シ。大磯ニテ鴨立沢ノ庵ヲ訪フ。後世ノ偽作也。もろこしが原・化粧坂ナドモコノ辺ナレド、見トムルイトマナシ。ソレヨリ山下村(割書)〔二名宿河原〕ヲ過ギ、平塚ニ至リ、コ、ヲ出テ白旗明神ヲ左ニミル。雨フリ出テ物サハガシキマギレニ忿々ニテ藤沢ニツキヌ。宿ハ鎌倉ヤ松兵衛也。

十日。雨、午後晴。

藤沢ヲトク立テ遊行寺ニマウデ、ソレヨリ片瀬川ヲヘテ江ノ島ニマウツ。雨天ユエニ島メグリヲセズ、七里浜ヲスギ、極楽寺ノ切通ヨリ鎌倉ニ入ル。所々ヲミメグリ、西阿公ノ墓ニ謁シ、大仏ニマウデ、鶴岡ニマキル。ソレヨリ覺阿公ノ墓、頼朝・忠久両公ノ墓ヲ拝シ、滑川ヲワタリ、朝比奈ノ切通ヲスギテ金沢ニユク。鎌倉ヘ二里(割書)〔鶴岡ヨリ〕、金沢瀬戸橋ノ側ニ扇ヤトイフ旗亭ニテ昼食ヲタウブ。サテコ、ヲ出テ金沢文庫ノ跡ヲトフ。金沢山称名寺ニマウデ、寺僧ニアヒ

テ文庫ノ跡ヲトフ。分明ナラズトイフ。ソレヨリ能見堂ニ登リ金沢ノ八景ヲ一望ス。ソノ後道ヲ急ギテ、タソガレ近キ比程ガ谷ノ駅中ホドニ出タリ。ミの七藤沢ヨリスグニコ、ニ来テ、綿屋利右エ門トイフ宿ニ着キ居タルニ落ツキヌ。

一步二朱 百蔵ニワタス。  
十一日。晴。

程ヶ谷ヲ立ツ。雲州侯国ニマカラセ玉フ先供ヲミル。ソレヨリ加奈川、川崎、品川ニ来リテ中食ヲス。ちとせや熊次郎ト云旗亭也。百蔵ヲコノ家ニアツケ置テ桜田御邸ニ入ル。未時バカリ也。ヤガテ同役横田勝三郎・斎藤謙蔵・新庄七兵衛ガ固屋、并ニ中村伊介ガ固屋ニ行キ、余ガ落ツクベキ所ヲ相カタラフ。伊介ヨリ河野与一右エ門ニ通ジタルニヨリテ、彼者ハ御作事方ナレバイト念比ニ取アツカヒテ、野村淳介・大中半右エ門ナドニ談ジ、マツ矢倉ノ南ナル固屋ヲ払ヒアケテヤドス。今日ノ夕餉ハマヅ村田次郎ガ許ニテ仕廻タリ。ソノ夜周布政之進ヨリ交肴ヲオクル。

マゼ肴一折 周布政之進。  
染付急爐一 茶一箱 山県彦作。  
十二日。晴。

今日御奥ヘメサレ、御手廻頭井原大学・番頭河内首令立合ニテ、切紙一通ヲワタス。ソノ文ハ、

近藤晋一郎  
右今日より三日之間見習被仰付候事。

四月十二日  
コレニヨリテ麻上下ニテ未時バカリマデ話タリ。鬼喰役ヤクノ法ヲナラフ。

十三日。晴、申時小雨。

今日卯ノ中刻ヨリ御殿ニ出テ見習ヲシ、未時バカリニ固屋ニサガル。

金二歩 ミの七へかし。  
〃式朱 買物トシテワタス。

十四日。晴。

今日卯ノ中刻ヨリ御殿ニ出テ見習ヲシ、未ノ時バカリニ固屋ニサガル。

十五日。晴。

今日御番入被仰付候。昨日其事ノ申渡、奥番頭ヨリ有之。

近藤晋一郎  
右明日より順番へ御番入被仰付候事。

四月十四日

コレニ依テ今朝卯ノ中刻比出仕、御給〔傍記〕〔カ〕口ノ錠ヲ明ケ相詰ル候而朝餉ノ鬼喰ヲシ、午時比斎藤謙蔵ガ出タルニカハリテ帰ル。サテ未ノ中刻比ヨリ出、夕マデ話ルタリ。尤今日ハ御番入トシテ、御奥筆者、并ニ御陣僧、其外御茶道飯田永伝・竹田純朴、并ニ御駕籠奉行相島右馬太・来島又兵衛ナドニ番入ノ饗応ヲス。今津清吉ニアツラヘテ御台所ヨリ重箱一組ヲ出サシム。煮付肴一口、焼豆ふ一、チサの酢アヘ一、すし一也。酒五升也。今夕宵詰ハ謙蔵ナリ。依之九ツ時ヨリ出勤、夜明テ帰ル。

十六日。曇、小雨。

今日御参府ノ御上使ナリ〔割書〕〔松平和泉守〕。予ハ非番ナルユエニオクレテ出ツ。

十七日。晴。

九ツ時前ヨリ出勤、八ツ時ニ下ル。浴湯。松本甚右エ門来ル。天文台ニ六年居タリト也。今日仲井入庵麻布ヨリ出立、小倉研作コレヲ同伴ニテ帰国。

金二朱ト百文 小丸挑灯代。

十八日。晴。

今日休日也。麻布ヘ行ベキノ所、御成ユエニトゞマル。

金一両式歩九朱 夜着ふとん代トシテ払。

十九日。晴。  
御登城ニ付正六ツ時揃、朝御膳予ガ役ナルヲ、新庄七兵衛詰カヽリ

ヨリ勤之。御帰殿御通りカケノ御目見アリ。昼御膳予勤之。

金貳朱 大廻り運賃方トシテミの七ヘワタシ置。

廿日。朝曇、夕晴。

非番ニ付麻布ヘマカル。霞ガ関近辺さゝる口（字形不明）（傍記）〔通カ〕リト申処ニ水野岩次郎殿屋敷中ニ村田春野ノ居ルヲ訪フ。海參一袋金二朱也。

金二朱 村田翁靈前供料。

同壱兩壹歩 のしめ代トシテ瀬能ニワタス。

ソレヨリ山王社ニマウデ、今井谷徳山邸ニ至リ、児玉氏及馬屋原道のヲ訪ヒ、麻布御邸ニマカリテ、久芳安積・坂九郎右エ門・志道主水・佐々木省庵・榑崎弥二郎兵衛等ヲ訪ヒ、村田二郎ガカシコニ行テ居タリシニトブラヒテ神明前ノ方ニマハリ、日ノ入ラントスル比ニカヘリス。

廿一日。曇。

巳ノ下刻ヨリ出勤、御夕御膳ヲ勤仕ス。ソノ後謙蔵出勤、予ハ三井ガ固屋ニ行、申ノ下刻出勤、御夜食ヲ勤仕、宵詰ヲス。

廿二日。雨。

今朝佐世主殿殿及阿部善七・中山三郎右エ門等出立、今日非番ナリ。御住居ノ方、外長屋ヘ移ル。

廿三日。払暁大雨、後晴。

卯半刻出勤、朝御膳勤仕之。巳ノ終与謙蔵交代。今日午時後御供揃ニテ薩・奥二侯并ニ伊達侯ヘ御出。過ル十五日、御番入饗応ノ酒肴代金一步貳朱ト百六拾四文、今仲清吉ニワタス。

百六拾四文 ミの七ニかり。

（未完）